

セクシュアルマイノリティ当事者の西原さつきさんによる講演会開催 菅公学生服×ノートルダム清心学園 清心女子高等学校が産学連携のキャリア教育 2022年度のテーマは、「SDGs | ジェンダー平等や多様性について考えよう」

菅公学生服株式会社（本社：岡山市北区駅元町、代表取締役社長：尾崎 茂）は、ノートルダム清心学園 清心女子高等学校（倉敷市二子、校長：松沢 克彦）と、輝く女性の育成を目的とした産学連携のキャリア教育プロジェクト「おかやまキラジョシ(女子)プロジェクト」を2019年4月より推進してまいりました。本年度の活動テーマは、「SDGs | ジェンダー平等や多様性について考えよう」として、講義やディスカッション、解決策の発表などを予定しております。2022年7月9日(土)には第2回目の講義として、セクシュアルマイノリティ当事者の西原さつきさんによる講演会やグループディスカッションを行いました。

次回2022年9月17日(土)には、第1回、2回の講義を経て学んだことや気づいたこと、考えたことなどをまとめ、これからの共生生活に向けたアイデアについて発表を行う予定です。

菅公学生服では、これからもスクールユニフォームメーカーとしての「ものづくり」に加え、子どもたちの人間力や社会的な資質・能力を高めるためのキャリア教育事業、学校の魅力を高める学校コンサルティング事業を通し、子どもたちの夢と学びを応援してまいります。



西原さつきさん講演会「自分らしく生きていく」の様子

【2022年度おかやまキラジョシ(女子)プロジェクト 概要】

■おかやまキラジョシ(女子)プロジェクトとは

子どもたちの未来をもっと輝かせたい。輝く女性を育みたい。との思いから始まった産学連携の取り組み。生徒たちは「知る」「考える」「行動する」の3つをテーマに、観察力や課題発見力、創造力、コミュニケーション力など社会で生きる力を実学の中で身につける。

2022年度は、SDGsの観点からも関心の高いジェンダー平等や多様性について知り、考え、行動していく。

■活動期間 2022年4月～2022年9月

■対象 ノートルダム清心学園 清心女子高等学校 NDSU進学コース・特別進学コース 生徒71名

■テーマ SDGs | ジェンダー平等や多様性について考えよう

■スケジュール 第1回講義 5月14日(土) SDGsとは/LGBTQについて(講義)

第2回講義 7月9日(土) 当事者の方の声を聞き、考える(講演会・グループディスカッション)

第3回講義 9月17日(土) 学び/気づき・共生生活に向けたアイデアについて(発表・共有)

【2022年度おかやまキラジョシ(女子)プロジェクト 第2回講義詳細】

■日時 2022年7月8日(土) 9:00～11:50

■場所 ノートルダム清心学園 清心女子高等学校 なでしこホール2階

岡山県倉敷市二子1200 Tel.086-462-1661

■講義内容 セクシュアルマイノリティ当事者の方の声を聞き、考える

・西原さつきさん講演会「自分らしく生きていく」

・西原さつきさんとの座談会、グループディスカッション

※半数に分かれて交互に実施しました



西原さつきさんとの座談会の様子



グループディスカッションの様子

【西原さつき氏 プロフィール】

愛知県出身。

幼少期より男性として生を受けたことに違和感を覚え、

16歳から女性ホルモンの投与を始める。

大学卒業後、女性社員として広告代理店での勤務を経て、26歳で性別適合手術を受ける。

2016年、性別や年齢を問わず女性らしさを育む学びの場

「乙女塾」を創設。現在までの生徒数は約700人に及ぶ。

2018年からは、ドラマや映画でのトランスジェンダー指導、脚本監修を行っている。



2019年「カンコー学生服サポーター」に就任。

全国の中学校・高校で「自分らしく生きていくこと」をテーマに講演。

2021年度は29校で実施。

【学校法人ノートルダム清心学園 清心中学校・清心女子高等学校】

清心中学校・清心女子高等学校は「心を清くし 愛の人であれ」という校訓のもと、感謝と奉仕の心を持ち、真の教養と良識の備わるバランスのとれた女性を理想像としています。

すべての人がかけがえのない存在であるという人間観を確立し、喜んで惜しみない努力で責任を果たすことができる人になるよう、独自の教育内容を充実させています。

【菅公学生服株式会社】

1854年(安政元年)創業。学校制服・体操服に代表される「ものづくり」と子どもたちが未来を生きるために必要な力を育む「ひとづくり」を通じて、子どもたちと学校を取り巻くさまざまな社会課題を解決するスクールソリューションカンパニー。